

R8年産 夏秋ナス防除暦（土着天敵併用体系）

京築普及指導センター

月	旬	農薬	RAC	適用病害虫	希釈倍率	使用回数	使用時期	使用方法	効果
5月	中旬	コサイド3000	F:M1	褐斑細菌病	2,000倍	—	—		予防
	下旬	コサイド3000	F:M1	褐斑細菌病	2,000倍	—			予防
6月	上旬	コテツフロアブル	I:13*	ミナミキイロアザミウマ、チャノホコリダニ、ハダニ類、オオタバコガ、ハスモンヨトウ、テントウムシダマシ類	2,000倍	4回以内	収穫前日まで	散布	
		トリフミン水和剤	F:3	すすかび病、うどんこ病(3,000~5,000倍)	3,000倍	5回以内			治療
	中旬	コルト顆粒水和剤	I:9B	アブラムシ類、カスミカメムシ類	4,000倍	3回以内			
		ベルコートフロアブル	F:M7	灰色かび病、すすかび病、うどんこ病、褐紋病	2,000倍	3回以内			予防
	下旬	ヨーバルフロアブル	I:28	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アブラムシ類、アザミウマ類(2,500倍)	2,500~5,000倍	3回以内			
レーバスフロアブル		F:40	褐色腐敗病	2,000倍	3回以内	治療			
7月	第1週	スターマイトフロアブル	I:25A	ハダニ類、チャノホコリダニ	2,000倍	1回	収穫前日まで	散布	
		シグナムWDG	F:11 F:7	灰色かび病、菌核病、褐紋病、すすかび病(1,500~2,000倍)、うどんこ病	1,500倍	3回以内			治療
	第2週	カスケード乳剤	I:15	ミナミキイロアザミウマ、オオタバコガ、ハダニ類(2,000倍)、カメムシ類	2,000~4,000倍	4回以内			
		ピシロックフロアブル	F:U17	褐色腐敗病	1,000倍	3回以内			予防
	第3週	トルネードエースDF	I:22A	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、テントウムシダマシ類	2,000倍	2回以内			
		ダコニール1000	F:M5	灰色かび病、すすかび病、うどんこ病	1,000倍	4回以内			予防
	第4週	プレオフロアブル	I:UN*	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アザミウマ類	1,000倍	4回以内			
ミギワ10フロアブル		F:52	灰色かび病、菌核病、うどんこ病、褐紋病	1,000倍	3回以内	予防			
8月	第1週	カネマイトフロアブル	I:20B	ハダニ類(1,000~1,500倍)、チャノホコリダニ	1,000倍	1回	収穫前日まで	散布	
		ランマンフロアブル	F:21	褐色腐敗病	2,000倍	4回以内			予防
	第2週	カスケード乳剤	I:15	ミナミキイロアザミウマ、オオタバコガ、ハダニ類(2,000倍)、カメムシ類	2,000~4,000倍	4回以内			
		ベルコートフロアブル	F:M7	灰色かび病、すすかび病、うどんこ病、褐紋病	2,000倍	3回以内			予防
	第3週	トルネードエースDF	I:22A	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、テントウムシダマシ類	2,000倍	2回以内			
		ダコニール1000	F:M5	灰色かび病、すすかび病、うどんこ病	1,000倍	4回以内			予防
第4週	ヨーバルフロアブル	I:28	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アブラムシ類、アザミウマ類(2,500倍)	2,500~5,000倍	3回以内				
	レーバスフロアブル	F:40	褐色腐敗病	2,000倍	3回以内	治療			
9月	第1週	ダニサラバフロアブル	I:25A	ハダニ類	1,000倍	2回以内	収穫前日まで	散布	
		シグナムWDG	F:11 F:7	灰色かび病、菌核病、褐紋病、すすかび病(1,500~2,000倍)、うどんこ病	1,500倍	3回以内			治療
	第2週	プレオフロアブル	I:UN*	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アザミウマ類	1,000倍	4回以内			
		ミギワ10フロアブル	F:52	灰色かび病、菌核病、うどんこ病、褐紋病	1,000倍	3回以内			予防
	第3週	カスケード乳剤	I:15	ミナミキイロアザミウマ、オオタバコガ、ハダニ類(2,000倍)、カメムシ類	2,000~4,000倍	4回以内			
		ピシロックフロアブル	F:U17	褐色腐敗病	1,000倍	3回以内			予防
	第4週	ヨーバルフロアブル	I:28	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、アブラムシ類、アザミウマ類(2,500倍)	2,500~5,000倍	3回以内			
アミスター20フロアブル		F:11	うどんこ病、すすかび病	2,000倍	4回以内	治療			

*農薬登録情報は2026年4月8日登録反映時点の情報で確認、同一月・旬（週）に記載の農薬は混用事例あり（※カスケード乳剤とピシロックフロアブルは使用直前の混用で事例あり）

☆薬剤の効果を高めるため、展着剤ブレイクスルーを添加しましょう。
 （※薬液調整時、一般的に展着剤は最初に入れますが、ブレイクスルーは泡立ち防止のため、最後に入れて軽く攪拌します）
 ☆農薬使用時は容器のラベルを確認し、記載情報どおりに使用しましょう。

(R8年産 夏秋ナス防除暦 別紙)

褐色腐敗病、褐紋病、うどんこ病等の防除には下記農薬も使用できます。
 害虫については、果実被害が出るほど多発した場合、一時的に天敵利用を諦め、下記農薬による防除を実施しましょう。
 (ムシラップは土着天敵への影響は少ない)
 また、他の農薬と混用する際は混用事例を確認しましょう。

	殺虫剤または殺菌剤	IRAC または FRAC	適用病害虫	希釈倍率	使用回数	使用時期	使用方法
殺菌剤	ホライズンドライフフロアブル	F:27 F:11	褐色腐敗病	2,500倍	3回以内	収穫前日 まで	散布
	ベンレート水和剤	F:1	灰色かび病(2,000~3,000倍)、菌核病、褐紋病	2,000倍	3回以内 ※1		
	ロブラール水和剤	F:2	灰色かび病(1,000~1,500倍)、菌核病、すすかび病	1,000倍	4回以内		
殺虫剤	アファーム乳剤	I:6	アザミウマ類、チャノホコリダニ、ハダニ類、オオタバコガ、ハスモンヨトウ	2,000倍	2回以内		
	アディオン乳剤	I:3A	アブラムシ類(2,000~3,000倍)、テントウムシダマシ類、カメムシ類	2,000倍	3回以内		
	スタークル顆粒水溶剤	I:4A	アザミウマ類、カメムシ類、アブラムシ類(3,000倍)	2,000倍	2回以内		
	ダブルシューターSE	I:未 I:5	ハダニ類、アザミウマ類、オオタバコガ	1,000倍	2回以内 ※2		
	スピノエース顆粒水和剤	I:5	アザミウマ類、オオタバコガ(5,000倍)	2,500~5,000倍	2回以内 ※2		
	ディアナSC	I:5	アザミウマ類、ハスモンヨトウ、オオタバコガ	2,500~5,000倍	2回以内		
	モスピラン顆粒水溶剤	I:4A	アザミウマ類、アブラムシ類、テントウムシダマシ類	2,000~4,000倍	3回以内		
	コロマイト乳剤	I:6	チャノホコリダニ、ハダニ類	1,500倍	2回以内		
	グレーシア乳剤	I:30	ハダニ類、チャノホコリダニ、アザミウマ類、ハスモンヨトウ、オオタバコガ	2,000倍	2回以内		
	モベントフロアブル	I:23	うどんこ病、アザミウマ類、アブラムシ類、チャノホコリダニ、ハダニ類	2,000倍	3回以内 ※3		
ムシラップ(気門封鎖剤)	I:未	うどんこ病、アブラムシ類、ハダニ類	500倍	—			

※1 ベンレート水和剤は土壌かん注と散布の合計で定植後の使用は3回以内
 ※2 ダブルシューターSEとスピノエース顆粒水和剤は同一成分を含むため、両剤合計で使用は2回以内
 ※3 モベントフロアブルは灌注と散布で使用は合計3回以内(灌注は1回以内、灌注使用したら散布は2回まで)